

## 1. 気象概況（中野市長丘地区気象ロボット観測データによる）

月間	旬別	上旬		中旬		下旬		月間		特記・コメント
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	
5月	平均気温（℃）	13.1	13.8	15.5	16.6	16.5	17.9	15.0	16.1	月間平年比△1.1℃
5月	降水量（mm）	66.5	14.3	5.0	20.8	36.5	23.3	108.0	58.4	月間平年比185%
5月	日照量（h）	85.0	75.5	76.1	73.6	73.1	84.4	234.2	233.4	月間平年比100%

2023 5月気象ポイント \*低温・多雨による日照不足

- ◆ 気温：最高気温 35.1℃（5/18） 最低気温 0.4℃（5/3）
- ◆ 夏日観測：上旬3日 中旬4日 下旬3日 計10日
- ◆ 降水量：上旬平年比465%（極多） 中旬平年比24%（極少） 下旬平年比157%（多）
- ◆ 降雨：36.5mm（5/7）、29.0mm（5/8）上旬はまとまった降雨を観測 27.0mm（5/29）下旬は少量の降雨を数日間観測⇒日照不足に
- ◆ 日照量：上旬平年比113%（やや多） 中旬平年比103%（並） 下旬平年比87%（やや少）

## 2. 生産の経過・病害虫発生状況・今後の対策

凍霜害：4/10、4/25 低温遭遇（-3.2℃、-3.4℃）。アスパラガス被害あり。

管内平坦地中心に、リンゴ、モモ、プラム、ナシ、サクランボ等で、凍霜害の影響が散見される。

加温ハウス（5/30）：サクランボ12棟。（R5計画13棟）

初出荷：4/2。ピーク5/15～。最終予想：6/10。5/18高温、ウルミ果発生。数量予想（昨対）：90%

：ハウスもも1棟 初出荷（日川）：4/26 最終：5/22。数量（昨対）95%。

：ぶどう棟数は昨年並み。初出荷は4月下旬頃。出荷進度は早める見込み。シャインピーク8月初旬頃。

## ① 生育情報

満開：太陽4/6、白鳳4/11、佐藤錦4/14、南水4/13、ラフランス4/13、ふじ4/21 \*平年比△10日程度。

落花：太陽4/16、白鳳4/19、佐藤錦4/24、南水4/22、ラフランス4/23、ふじ4/29 \*平年比△7日程度。

## ② 生産基盤2023（推定）

ぶどう230ha・りんご144ha・もも86ha・プラム35ha・和梨10ha・桜桃7ha・柿6ha・西洋梨5ha

## ③ ぶどう2023

- ◆ 全体：シャイン・ルージュ自然増見込。巨峰・パープル面積減見込。ぶどう全体の生産量は昨対110～115%を見込む。
- ◆ 開花予想：巨峰6/5頃、シャイン6/10頃 \*平年並み
- ◆ 5月天候不順や低温等により生育停滞。開花は平年並みまで戻る。
- ◆ 天候不順により、全域で生育のバラツキ大きい。
- ◆ カイガラムシ類・スカシバ・ケムシ類の越冬世代の発生は平年より早い傾向。

## ④ 立木果樹特記

- ◆ 4月下旬～5月中旬まで平均気温が平年を下回り、生育が足踏み。現状、R3年並（平年比△2～3日）と予想。
- ◆ 収穫開始予想：サクランボ（佐藤錦）6/10、プラム（大石早生）6/25、もも（タマキ）7/10

## ⑤ 病害虫2023 重点対策

- ◆ 黒とう病：休眠期防除徹底からの初期の密度抑制。小豆大時の粒感染防止強化（生育が進んでいる場合は7日間隔で防除等）
- ◆ 晩腐病：休眠期防除徹底からの初期の密度抑制。巻きひげ除去徹底。梅雨期間の防除徹底。
- ◆ ぶどう主幹害虫：粗皮削り。主幹部への殺虫剤塗布。盛夏期の専用剤の特別散布等。
- ◆ リンゴ腐らん病：R7年ベフラン液剤25販売終了に伴い、腐らん病の発生密度が高まると予想される。  
重症（骨格枝の半周以上が罹患）の場合は切除する。小枝・中枝が感染している場合も同様。  
軽症で削り取りを行なう場合は茶色く変色している部分が残らないよう処理する。  
剪定後は、塗布剤（トップジンMペースト等）を塗布する。
- ◆ リンゴ黒星病：5/7～8降水量65mm。5/29降水量27mm。重点防除期間中。引き続き防除を徹底する。
- ◆ ももせん孔細菌病：開花期～、春型枝病斑が散見される。見つけ次第除去へ。5/中旬～葉病斑を確認。
- ◆ スモモヒメシクイ：5/10越冬世代増加。例年よりも発生が7日程度早い。